

昭和38年、隠岐は国立公園に指定され「大山隠岐国立公園」となった。

隠岐は多くの観光客でにぎわい、すばらしい景観に感動し、そして隠岐の人々は自然に感謝した。

時代と共に訪れる観光客は減り、にぎわいを失いつつある中で、
隠岐の優れた自然環境を守り、育て、後世に引き継いでいくために、

大山隠岐国立公園「隠岐」をステージに、もう一度、環境保全の観点から観光のあり方を考える。

「このまま、減っていいのか。」

観光には島の資源を活かし、残せる力があるはずだ。

基調講演 14:10 ~ 15:00
**大山を中心とした広域観光について
~エコツーリズム視点で考える~**

大山を中心とした島根と鳥取の広域で、ストーリー性のある周遊観光を取り組まっています（大山王国、大山パークウェイ等）。大山での取組紹介を通して、広域観光で取り組むことの重要性、メリット、ポイント等をご説明いただきます。

石村 隆男 NPO法人大山中海観光推進機構 理事長
1957年生まれ。大学卒業後、日本交通公社、日勤火災を経て現職。97年より大山圏域の観光活性化に携わり、「大山王国」のプロジェクトを立ち上げる。その後NPOを設立し、主体的な情報発信、ミュージックリゾート、エコツーリズムなど様々な活性化策を取組む。「エコツーリズム国際大会2013in鳥取」では事務局長を務める。

特別講演 15:10 ~ 16:00
由布院における観光まちづくり

世代を超えて、自然だけではなく町並みの景観も強く意識をしながらまちづくりをされている由布院。環境を活かした観光にとどまることなく、観光事業者が「由布院らしさ」を強く意識した環境づくりをされている事例をご紹介頂きます。

太田 慎太郎 由布院温泉旅館組合 常務理事 青年部長
1957年生まれ。大学卒業後、日本交通公社、日勤火災を経て現職。97年より大山圏域の観光活性化に携わり、「大山王国」のプロジェクトを立ち上げる。その後NPOを設立し、主体的な情報発信、ミュージックリゾート、エコツーリズムなど様々な活性化策を取組む。「エコツーリズム国際大会2013in鳥取」では事務局長を務める。

パネルディスカッション 16:10 ~ 17:30
もう一度、環境から観光を考える。

パネルディスカッションでは、観光業が島の環境に与える影響について、ご講演頂く2人に加えて、九州の島旅でここ数年、大きな実績を誇る旅行会社「旅のオアシス」の戸田氏、隠岐におけるエコツアーで連携を深めているモンベルの佐藤氏をパネリストに「もう一度、環境から観光を考える」というテーマで議論を深めます。

石村 隆男 NPO法人大山中海観光推進機構 理事長
太田 慎太郎 由布院温泉旅館組合 常務理事 青年部長
戸田 慎一 旅のオアシス 営業本部長
佐藤 和志 株式会社モンベル 広報部 課長
宮原 竜二 島根県隠岐支庁 県民局 観光振興課 課長

島会議とは？

この島では、島の外から来た方と島民とが、様々な議題に沿って真剣に議論を続けています。これを「島会議」とよび、地域のあり方や新たな生き方や学び方を島から全国へ発信する場を創っていきます。

島の定住会議(6月8日) 島の教育会議(12月13日)
島の観光会議(7月29日) 島の環境会議(1月31日)
島の暮らしと働き方会議(11月1日) 島の経営会議(3月下旬予定)

お問い合わせ
一般社団法人 海士町観光協会
島根県隠岐郡海士町福井1365-5
Tel: 08514-210101
E-mail: info@oki-ama.org
WWW.oki-ama.org
記載内容は変更する可能性があります。ご了承ください。

海士へのアクセス
各主要空港 飛行機 米子空港 バスか車 七ヶ瀬港 フェリーまたは高速船 菱浦(海士町)
◆その他、新幹線や夜行バスでもお越しいただけます。

第5回島会議

島の環境会議

大山隠岐国立公園「隠岐」をステージに、環境保全の観点から観光のあり方を見つめ直す

AMA SHIMATABI 海士の島旅

プログラム
14:00~18:00 シンポジウム(無料)
18:30~20:30 交流会「島の直会」
料金 15,000円(交流会参加費・ホテル朝食付き宿泊費として)
場所 マリンポートホテル海士
日時 1月31日(土)

もう一度、環境から観光を考える。
お申し込みはHPから
www.oki-ama.org
海士町観光協会「海士の島旅」

共催
環境省中国四国地方環境事務所
一般社団法人 海士町観光協会
隠岐世界ジオパーク推進協議会
協力
島根県・隠岐の島町・西ノ島町・海士町・知夫村